



～地域とともにある学校づくり～

長池小学校運営協議会便り



2026年2月
八王子市立長池小学校
学校運営協議会便り
VOL.12 NO.2

ごあいさつ

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックも数々の名シーンを残して終了しました。スノーボード競技で若い人たちの活躍がみられました。チャレンジした人に他の選手が駆け寄り祝福する姿は感動的です。カーリングはおもしろい競技で審判がいません、選手同士で判定します。今頃は、パラリンピックが始まっていることと思います。パラリンピックも応援しましょうね。私はポッチャが推して、先日第3回「ポッチャ南大沢交流カップ」を都立南大沢学園で市長さんにも参加していただき実施しました。この地区のチームは強豪揃いです。寺子屋でも実施しています。上手な小学生もいて、将来が楽しみです。 長池小学校運営協議会会長 炭谷 晃男



2学期の活動報告と今後の予定

学校運営協議会

学校運営協議会・定例会	9月6日(土)、10月17日(金)、12月15日(月) 1月31日(土)、2月16日(月)、3月9日(月) *予定
学校運営協議会・臨時会	8月4日(月):5年生の移動教室について
学校いじめ対策委員会陪席	10月17日(金)
三校合同学校運営協議会	12月6日(土)松木中:これからの学運協の組織のありか たと魅力を探ろう! 記事掲載
八王子市学運協情報連絡会自主研修会	1月18日(日):小中一貫教育・キャリア教育
八王子市学校運営協議会委員・地域学校活動 推進員合同研修	12月7日(日):現在の不登校の特徴について

学び支援

道徳授業地区公開講座 子育て講演会	9月6日(土):子どもと保護者の笑顔が生まれる ポジティブ行動支援 東京学芸大学・松山康成先生 記事掲載
小中一貫教育の日	10月8日(水)長池小
漢字検定	1月31日(土)(1年生から6年生対象)

地域連携

浄瑠璃祭り	3月20日(金・祝)予定
あいさつ運動	8月28日(木)・29日(金)、1月13日(火)・14日(水)
地域防犯パトロール	8月30日(土)
南大沢音楽祭	2月7日(土)南大沢文化会館 長池太鼓演奏
地域美化活動	3月7日(土)*予定

学校評価

<学校評価ご協力ありがとうございました>

学校評価につきましては、7月と12月の年2回実施しています。今年度の全体的な結果としては、ほぼ全ての項目で「1あてはまる」または「2ややあてはまる」の肯定的評価をいただきました。お忙しい中、誠にありがとうございました。比較的肯定的評価の低かった項目については課題を職員間で共有・改善にのぞみ、個別の内容につきましては、別途個別に連絡させていただいております。授業についてのご意見等につきましては、教員と共有し、今後の教育活動に生かしてまいります。「わからない」と回答された項目については、学校からのより積極的な情報発信に努めたいと思います。校長先生からは、先生方への励まし、感謝の言葉を多く頂き感謝の意が伝えられました。ただ気になるのは、回収率です。7月調査では51.8%が、12月調査では42.5%に10ポイント近く減少しています。紙で実施していた時代よりも大幅に減少しています。どうぞ回答にご協力をお願い致します。

道徳授業地区公開講座 9月6日

<子どもと保護者の笑顔が生まれる ポジティブ行動支援>

学校現場における修復的アプローチ(Restorative Approaches)、問題解決のための子ども同士、教師と子

どもの関わりをつくっていくための包括的な学校環境づくりの枠組みとしての「ポジティブ行動支援 (Positive Behavior Support)」を研究されている、東京学芸大学・松山康成先生をお招きし、お話を伺いました。「できないこと」でなく「今できること」に目を向け言葉をかける「捉え方変換」、「走らない=Don't」と制止するのではなく「歩こう=Do」と行動を促す「してほしい変換」など、家庭での子どもへの接し方としてもすぐに生かせるポジティブ行動支援のお話をわかりやすくお話いただきました。子ども同士のけんかへの対応についても「子どものトラブルは価値観の違いのぶつかりあい。だからこそ、大人が安易にジャッジせず、『〇〇したいの?』と常に双方から気持ちや思いを引き出し、子ども自身で考える習慣を積み重ねていくことが大切」というお話でした。家庭での子育てにもすぐに生かせるお話に会場は大いに盛り上がりました。松山先生、ありがとうございました。

3校合同学校運営協議会 12月6日

<いつやるの? 今でしょ!>

12月6日(土)に第2回松木中学校区3校合同学校運営協議会を行いました(当初予定しておりました保護者・地域の方々との茶話会はインフルエンザ流行により見合わせとなりました)。今回は3校の学運協(学校運営協議会)委員のみで、学校の様子など報告し情報交換を行い、続いてグループに分かれて「これからの学運協の組織の在り方と魅力を探ろう~学運協にかかわってもらうには」をテーマに熟議を行いました。話し合いては以下のような意見が飛び出しました。

学運協には「マネジメント」と「地域プレイヤー」の2役割がある。現状は一部の人に業務が集中し、持続性が弱い。兼務が多いと負担が増え、十分に考える時間が持てない。新しい人材を取り込み、組織のフレッシュ化を図るべき。



学運協の活動が住民に十分認知されていない。「地域活動が学校につながっている」ことを住民に自然と意識してもらうことが重要。

PTA・学校・学運協の役割が混在して見えてしまっている。広報支援やイベント合同開催など、PTAとの協力体制を強化する必要がある。

学校に足を運び、顔を合わせることで信頼関係の基礎になる。学校での活動や行事への参加を増やし学校に関わるという優先順位を少しだけ高めてほしい。「顔見知り」が増えるほど地域は強くなる。それが防災にもつながる。

学運協は「良いイメージがない」という声もある。保護者も忙しく、敷居を高く感じている。先生方も学運協をよく理解できていない面がある。まずは、学校・保護者・学運協で一緒に取り組む具体的な活動が必要。日常的な関わりが不足しているため、学校に足を運び機会を増やすべき。行事や公開日に参加し、先生と顔を合わせることで信頼づくりにつながる。

これからの激動の時代を、子供たちが自分で考えて行動し、たくさんの経験を増やしていけるように、その手助けをするのが私たちの役目、大人たちが見本を示さないといけません。義務教育 9 年間はあつという間です。今やらないでいつやるの? そう自分に問いかけながら何事にも一生懸命に取り組める素敵な大人にならないといけませんと感じました。

登校見守り活動

<そこに誰かがいてくれる安心感をこれからも>

今年度ながいけ会では、保護者(75名)による登校見守りボランティアと地域の3名の方々と協力し、通学路の所定の横断歩道(3ヶ所)で登校時間帯の見守りを実施しています。児童数が減少し、活動できる保護者も少なくなっていますが、信号のない丁字路を優先的に見守りできるよう、協力しながら活動しています。朝の「おはよう、いってらっしゃい」の大切さを感じ、子どもたちとコミュニケーションをとりながら楽しく活動しています。ここに毎日誰かが立ってくれているという「安心感」や「地域のみんなで子どもたちを守っていく」ということを大事に、これからも活動したいと思います。(ながいけ会 登校見守り担当)

地域防災協議会より

<地区防災計画を策定、認定されました!>

長池小学校地区防災協議会は、地域の人たちが力を合わせ、子どもたちが将来も安心して暮らせるまちづくりを目指す防災の集まりです。長池小学校や学運協、地域の代表などが定期的に話し合い、災害への備えや声かけを進めています。作成した防災計画は、国の制度である「地区防災計画」として八王子市で四番目に認定されました。ご家庭でも「もしも」の話題づくりに、ぜひご活用ください。詳しくは下のQRコードからご覧ください。



○この「学校運営協議会だより」、定例会議事録については、学校HP内「学校運営協議会」をご覧ください
○内容について何かご意見がありましたら、下記アドレスまでご意見をどうぞお寄せ下さい。

会長 炭谷晃男 sumitani@charcoal-valley.ne



